



公益財団法人

日本学術協力財団

Newsletter of Japan Science Support Foundation

ISSUE 26, July 2019

# Newsletter

## 平成 30 年度事業報告・収支決算

財団は 6 月 5 日に理事会を開催し、「平成 30 年度事業報告」及び「平成 30 年度収支決算」等を審議し、6 月 25 日の評議員会で承認されました。その概要は次のとおりです。

## 平成 30 年度事業報告

### 1 学術情報の収集調査及び情報発信・普及啓発

#### (1) 『学術の動向』の発行

日本学術会議の編集協力を得て、総合学術情報誌『学術の動向』を刊行した。同誌には、国内外の学術の動向を特集するほか、日本学術会議の活動状況等を紹介し、広く大学、研究機関、学協会、一般に周知した。

#### (2) 『学術会議叢書』の発行

学術及びその成果を広く一般に普及するため、日本学術会議が主催した公開講演会の記録を基に関連資料及び解説を加えて編集した学術会議叢書を刊行しており、平成 30 年度は、次の 1 冊を刊行した。

・学術会議叢書 25 『IT・ビッグデータと薬学』

学術会議叢書 25 は、公益財団法人一ツ橋総合財団からの助成を受けて、全国約 1,500 か所の国公立図書館・大学図書館等に寄贈するとともに、賛助会員たる学術団体等に無償配布した。

### 2 学術連携推進事業

#### (1) 科学者連携事業

日本学術会議の主催の講演会、シンポジウム等の事業について、学術普及・啓発事業の一環として協力した。

#### (2) 学協会に関する実態調査及び調査結果の情報発信

—データベース『学会名鑑』Web 版

我が国学協会に関する包括的なデータベースである『学会名鑑』Web 版について、一層の利・活用を図るため、国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 及び日本学術会議と連携・協力し、収録学協会の拡大及び収録データ事項の充実を行った。

### 3 学術関係団体事務支援事業

日本学術会議同友会、日本生命科学アカデミー、日本農学アカデミー、硬組織再生生物学会等、学術関係団体からの要請を受けて、各団体活動に係る事務の支援を行った。

this issue

平成 30 年度事業報告・収支決算  
賛助会員の状況  
団体賛助会員について  
学術会議叢書について  
データベース学会名鑑について  
学術関係団体事務支援事業  
書籍のご案内

公益財団法人日本学術協力財団は、賛助会員と助成金・寄付金を拠出いただいた方々のご厚意により、運営されています。

— 編集・発行 —

公益財団法人  
日本学術協力財団  
〒107-0052  
東京都港区赤坂 4-9-3  
TEL 03-3403-9788  
FAX 03-5410-1822  
URL <http://jssf86.org/>

2019 年 7 月 1 日発行



## 平成30年度収支決算

本年6月25日の評議員会において、平成30年度決算を審議し、これを承認いたしました。

平成30年度決算の要点は、以下のとおりです。

### 平成30年度正味財産増減計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位：千円)

科目	決算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
基本財産運用益	324
受取会費	15,869
事業収益	7,875
受取補助金等	1,500
受取寄付金振替額	14,630
雑収益	40
経常収益計	40,238
(2) 経常費用	
事業費	33,251
管理費	7,013
経常費用計	40,264
当期経常増減額	△26
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益計	0
(2) 経常外費用計	0
当期経常外増減額	0
当期一般正味財産増減額	△26
一般正味財産期首残高	8,111
一般正味財産期末残高	8,085
II 指定正味財産増減の部	
受取寄付金	10,691
一般正味財産への振替額	△14,630
当期指定正味財産増減額	△3,939
指定正味財産期首残高	47,594
指定正味財産期末残高	43,655
III 正味財産期末残高	51,740

## 賛助会員の状況

当財団の平成31年3月31日現在の賛助会員数は、次のとおりです。(単位：人・法人)

	区分	個人	学術団体	企業等	合計
29年度	入会	195	38	0	233
	退会(逝去含)	72	0	0	72
	年度末現在	1,094	128	1	1,223
30年度	入会	90	2	0	92
	退会(逝去含)	79	2	0	81
	年度末現在	1,105	128	1	1,234

賛助会員の皆様方にはいつもご支援いただき、誠にありがとうございます。

## 団体賛助会員について

当財団は、賛助会員と助成金・寄付金を拠出いただいた方々のご厚意により、運営されています。

賛助会員については、『学術の動向』の無料配布、出版物の割引頒布があります。

詳しくは財団ホームページをご覧ください。

URL: <http://jssf86.org/company2.html>

皆様からお預かりした賛助会費は、学術の発展のために有効に活用させていただき所存でございます。いつもご支援いただきありがとうございます。

今年度より、団体賛助会員の皆様方のうち、掲載のご許可をいただいた団体様の名称をホームページでご紹介させていただいております。

URL: <http://jssf86.org/company2.3-1.html>

こちらの名簿は随時更新しております。

掲載をご許可いただける団体賛助会員様はご連絡いただければ幸甚に存じます。

## 学術会議叢書 26

# 『社会脳から心を探る—自己と他者をつなぐ社会適応の脳内メカニズム—』 (仮題) の出版について

財団では、令和元年度の『学術会議叢書 26』として、『社会脳から心を探る—自己と他者をつなぐ社会適応の脳内メカニズム—』(仮題)を発刊することとしました。

現在、本年12月の発刊を目指して鋭意作業を行っています。是非、ご期待ください。

なお、この叢書につきましては、例年と同じく、公益財団法人一ツ橋総合財団から助成をいただき、全国約1,500か所の国公立図書館、大学等に寄贈することになっております。

### 【執筆予定者】

学阪直行 京都大学名誉教授  
菊知 充 金沢大学子どものこころの発達研究センター教授  
大平英樹 名古屋大学大学院情報学研究科教授  
高橋英彦 京都大学大学院医学研究科准教授  
松井三枝 金沢大学国際基幹教育院教授  
今水 寛 東京大学大学院人文社会系研究科教授  
(敬称略)

## 学術会議叢書 24 について

2018年3月に発行いたしました、学術会議叢書 24 『〈いのち〉はいかに語りうるか?』を「東京大学教員の著作を著者自らが語る広場」にて紹介していただきました。

著者のおひとりである東京大学人文社会系研究科・文学部教授 小松美彦先生からの紹介文が掲載されています。

URL: [https://www.u-tokyo.ac.jp/biblioplaza/ja/D\\_00103.html](https://www.u-tokyo.ac.jp/biblioplaza/ja/D_00103.html)



## データベース学会名鑑データ更新について

データベース学会名鑑については、日本学術会議、国立研究開発法人科学技術振興機構、公益財団法人日本学術協力財団の協力の下、ウェブサイトのデータを更新いたしました。

現在、学会名鑑に掲載しておりますデータは、日本学術会議が平成30年度に「協力学術研究団体」を対象に行いました実態調査を基としております。

各学術団体の関係者の皆様におかれましては、学協会の活動を発信するとともに科学技術情報の効率的な流通のため、引き続き、本事業にご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

なお、令和元年度調査は、本年10月に予定しております。

URL: <https://gakkai.jst.go.jp/gakkai/>



## 学術関係団体事務支援事業

### 【日本生命科学アカデミー】

4月24日に理事会及び総会が行われ、財団がその支援を行いました。

### 【日本学術会議同友会】

4月25日に総会及び懇親会が行われ、財団がその支援を行いました。

### 【日本農学アカデミー】

7月21日、東京大学農学部中島ホールにおいて総会及びミニシンポジウム「情報通信技術の進展と食料・農業・農村」が開催されますが、財団がその支援を行います。



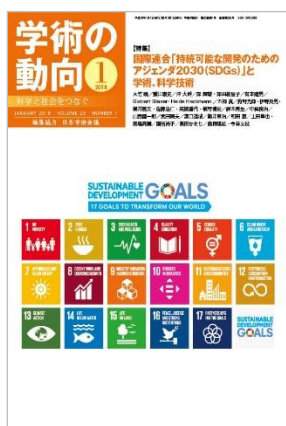
学術会議叢書最新号  
※お申込みは FAX にて  
03-5410-1822

A5 判、272 頁  
本体 1,800 円 + 税 (送料別)  
賛助会員は割引価格  
1,750 円 (送料込)

## 出版物のご案内

※お申込みは FAX にて 03-5410-1822

### 学術の動向



A4 判・本体価格 720 円 + 税 (送料込)  
年間購読 8,230 円 (税・送料込)  
賛助会員は毎号 1 冊無料配布

- 19 年 4 月号 グローバル時代のデータ利用と可視化  
科学的知見の創出に資する可視化  
—日本発の可視化研究ブレイクスルーに向けて—
- 5 月号 認知症の診断・治療と心理学の役割  
学術を発展させる法人制度を目指して  
—公益法人制度 10 周年—
- 6 月号 「人間の安全保障」とジェンダー再考  
日本学術会議「軍事的安全保障研究に関する声明」をめぐる  
大学・学協会との対話

### 学術会議叢書

A5 判・本体価格 1,800 円 + 税 (送料別)  
賛助会員は割引価格 1,750 円 (税・送料込)

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 2 科学技術教育の国際協力ネットワークの構築 | 21 高レベル放射性廃棄物の最終処分について |
| 9 医療事故は予防できるか          | 22 地殻災害の軽減と学術・教育       |
| 12 どこまで進んだ男女共同参画       | 23 子どもの健康を育むために        |
| 16 食の安全を求めて            | 24 〈いのち〉はいかに語りうるか？     |
| 17 グローバルの世界            | 25 IT・ビッグデータと薬学        |
| 18 科学を文化に              | —創薬・医薬品適正使用への活用—       |
| 20 放射能除染の土壌科学          |                        |

### 日学新書

新書判 本体価格 750 円 + 税 (送料別)  
賛助会員は割引価格 730 円 (税・送料込)

- 2 感覚器 [視覚と聴覚] と社会とのつながり

## 公益財団法人日本学術協力財団

〒107-0052 東京都港区赤坂 4-9-3  
TEL 03-3403-9788  
03-5410-0242  
FAX 03-5410-1822  
URL <http://jssf86.org/>

◎ 当財団の運営、ニュースレター等に関するご意見、ご要望がございましたら、当財団総務担当までお寄せください。

今後の参考にさせていただきます。皆様方のご意見、ご要望をお待ちしています。